



住みよい佐野市をめざして

小暮ひろし市議会報告 (第32号)

市議会議員 小暮 博志
 佐野市馬門町1597
 TEL・FAX (23) 8263
 携 帯 090-2679-3021
<http://www.kogure-hiroshi.com>

第32号の 主な記事

- ・ 第3回 定例議会 (6月2日～16日)
- ・ 第4回 定例議会 (9月1日～22日)
- ・ 会派視察 (兵庫県 朝来市:あさごし)

● 第3回 定例議会 (6月2日～16日)

第3回定例議会では、次の議事が審議されました。以下の中の要点を、次に述べます。

- (1) 報告・条例・補正予算 関係 38件 (2) 請願、陳情 関係 4件 (3) 一般質問 14人

(1) 報告・条例・補正予算 関係 38件

- ・ 農業委員会委員の任命では、16人全員を同意。尚、平成28年に、改正農業委員会法が施行され、これまでの権利移動の許可等に加え、遊休農地の発生防止の促進等の推進が位置付けられ、16名の『農地利用最適化推進委員』を農業委員会が委嘱。
- ・ 佐野市立学校設置条例の改正では、戸奈良・三好・山形・閑馬・下飛駒・飛駒小学校、田沼西中学校が平成32年4月1日から小中一貫校『佐野市あそ野学園義務教育学校』に。
- ・ 国際クリケット場整備事業として、4億2,708万円が決定。(その内、国から地方創生拠点整備交付金9,924万円) 旧田沼高校校庭に、芝生のクリケット場を平成29年度中に整備。

(2) 請願、陳情 関係 4件

- ・ ”可決”：請願第1号 『田沼角町公衆便所改修に関する請願』。汲み取り式で悪臭が甚だしく、且つ建物の老朽化が進み、環境衛生上並びに観光振興の面からも早急な改修が必要。
- ・ ”否決”：陳情第2号 『「青少年健全育成基本法の制定」求める意見書提出に関する陳情』。
- ・ ”否決”：陳情第3号 『県立高等学校入試選抜で再募集実施を求める意見書採択・提出に関する陳情』。
- ・ ”否決”：陳情第4号 『農業者個別所得補償制度の復活を求める陳情』。

(3) 一般質問 14人

詳細は、ホームページの議会(別窓)をご覧ください。(小暮は、議会運営委員会の委員長のため、一般質問を控えました。)

● 会派視察 (兵庫県 朝来市:あさごし)

平成25年に11月に第20回全国山城サミット朝来大会が開催され、天空の城として有名になり、約51万人という多くの観光客や関係者が来場され、今も多くの観光客が有る。

佐野市も平成29年11月25～26日に第24全国山城サミット佐野大会が開催される予定であり、来訪者に対する対応や今後の課題等について、会派として視察研修を行った。課題は

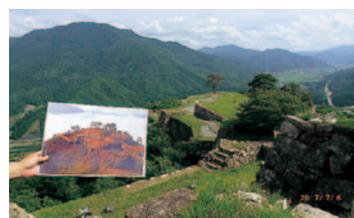
- ① 急増した入場者により住民の生活にも影響を及ぼし、交通整理や駐車場の対応に苦慮。
- ② 観光客も多くなり、町並み環境整備、道路美装化や案内看板等の整備に7.4億円を支出。
- ③ 石垣等の保存、管理費の確保が今後の重要な課題 とのこと。



城の入口にて



石垣 (算木積)



頂上からの展望 (マチュピチュ遺跡?)

● 第4回 定例議会（9月1日～22日）

第4回定例議会では、次の議事が審議されました。以下の中の要点を、次に述べます。

- (1) 報告・条例 関係 16件 (2) 平成28年度 決算の認定 関係 14件
 (3) 意見書 1件 (4) 一般質問 18人

(1) 報告・条例 関係 16件

- ・ 損害賠償の額の決定及び和解について では、平成28年12月13日林道作原沢入線沿いの水くみ場において、山林からの落石により右肩等を負傷した。佐野市の和解額244,330円。

(2) 平成28年度 決算の認定 関係 14件

決算審査特別委員会が、4日間行われました。収支状況は表1のごとくでした。

一般会計の歳入額は481億5,000万円となり、昨年より約66億円の減。そして、主は、新庁舎建設費約54億円減、消防庁舎建設費及び消防救急デジタル無線等整備費約16億円の減。歳入歳出差引は27億3,200万円の黒字ですが、繰越金と基金を考慮した実質単年度収支はほぼ0円(△400万円)でした。

また、基金総額約97億円、地方債総額約393億円であり、実質公債費比率3.8%、将来負担比なしとなり、危険と判断される各々の25%と350%より小さく、健全な財政状況でした。

表1 平成28年度 一般・特別・事業会計 (百万円)

会 計		歳 入	歳入歳出差引	一般会より
一般会計		48,150	2,732	0
特別会計	国民健康保険（事業）	15,973	891	1,012
	国民健康保険（直営）	266	1	44
	公共下水道	3,632	89	1,220
	農業集落排水	175	3	120
	自家用有償バス	152	0	100
	介護保険（保険）	10,660	414	1,516
	介護保険（介護）	51	0	51
	後期高齢者	1,229	1	358
	佐野田沼産業団地	737	0	13
	西浦・黒袴産業団地	302	18	12
（小計）		33,177	1,418	4,446
合 計		81,327	4,150	4,446
水道事業会計	収益的	2,412	398	0
	資本的	570	△ 943	60
病院事業会計	収益的	993	△ 1	657
	資本的	144	△ 97	99

一般会計で、約5億円をこす主事業として、

- ・ 生活保護扶養費給付事業費 19.3 億円
- ・ 介護給付事業費 15.7 億円
- ・ 児童手当支給事業費 18.4 億円
- ・ 民間保育所運営入所委託事業費 8.2 億円
- ・ 保育所運営事業費 5.1 億円
- ・ みかもクリーンセンターごみ焼却業務委託 6.8 億円
- ・ 中小企業融資預託事業費 12.2 億円
- ・ 緊急特別支援資金融資預託事業費 5.5 億円

市債償還金として43.8億円 等がある。

また、国民健康保険・公共下水道・介護保険事業特別会計には10億円をこす繰出金がある。更に、農業集落排水と自家用有償バスの歳入の約70%が一般会計からの支出。(市民負担が大きい。)

以上の、平成28年度決算は、決算特別委員会で約20時間の質疑の後、賛成多数で承認。

決算特別委員会として、9項目からなる決算審査要望書をまとめ、市長に提出しました。

- (要望書) ①行政改革の推進 ②市有施設の適正配置 ③出流原PA周辺物流開発整備の推進 ④防災・減災対策
 ⑤人口減少及び子育て支援対策 ⑥小中学校適正配置の推進 ⑦国保医療費の適正化及び財政の健全化 ⑧公共交通の再構築 ⑨介護保険事業の充実 (詳細は、小暮ひろしホームページ)

(3) 意見書 1件

意見書第1号 『道路整備に係る補助率等の嵩上げ処置の継続を求める意見書』。嵩上げ部分の約587万円を継続する意見を政府に要望。

(4) 一般質問 18人

一般質問では、18人の議員から50件の質問が4日間行われました。詳細は、ホームページの議会(別窓)をご覧ください。



●ゴミの収集に参加

- ・ 15袋 (8月27日)
- ・ 高萩陸橋付近
- ・ 佐野中央ライオンズクラブ実施